

| | | | | |
|---|--|--|--|-------|
| 香川高等専門学校 | 開講年度 | 令和06年度(2024年度) | 授業科目 | 測量学 I |
| 科目基礎情報 | | | | |
| 科目番号 | 245107 | 科目区分 | 専門 / 必修 | |
| 授業形態 | 講義 | 単位の種別と単位数 | 履修単位: 2 | |
| 開設学科 | 建設環境工学科(2019年度以降入学者) | 対象学年 | 2 | |
| 開設期 | 通年 | 週時間数 | 2 | |
| 教科書/教材 | 教科書: 测量, 実教出版 参考書: 東京法経学院出版編集部: 测量土補過去問アタック, 東京法経学院出版 | | | |
| 担当教員 | 宮崎 耕輔, 今岡 芳子 | | | |
| 到達目標 | | | | |
| <p>以下の測量に関しての概要を学び、平常授業(演習・レポートを含む)に対する真摯な取組み態度を涵養する。</p> <p>測量の概要、分類、測量体系を説明できる。</p> <p>水準測量の概要、生じる誤差の取り扱い方を説明できる。</p> <p>角測量の概要、生じる誤差の取り扱いを説明できる。</p> <p>光波・電波による距離測量の概要と生じる誤差を説明できる。</p> <p>トロバース測量の概要と生じる誤差の取り扱い方を説明できる。</p> <p>トロバース測量の結果から、面積計算、体積計算の計算ができる。</p> <p>写真測量、路線測量、GNSS測量の原理についても学ぶ。</p> | | | | |
| ルーブリック | | | | |
| 測量の分類、法規 | 理想的な到達レベルの目安(優) | 標準的な到達レベルの目安(良) | 未到達レベルの目安(不可) | |
| 水準測量の計算 | 昇降式や器高式による直接水準測量を用いて、実測に適応できる | 昇降式や器高式による直接水準測量を説明でき、測量結果から計算ができる | 昇降式や器高式による直接水準測量を説明できず、測量結果から計算ができない | |
| 水準測量の誤差 | 水準測量で生じる誤差を実測に適応できる | 水準測量で生じる誤差の取り扱いを説明できる | 水準測量で生じる誤差の取り扱いを説明できない | |
| 角測量の計算 | 単測法、倍角法、方向法を用いて、実測に適応できる | 単測法、倍角法、方向法を説明でき、測量結果から計算ができる | 単測法、倍角法、方向法を説明できず、測量結果から計算ができない | |
| 角測量の誤差 | 角測量で生じる誤差を実測に適応できる | 角測量で生じる誤差の取り扱いを説明できる | 角測量で生じる誤差の取り扱いを説明できない | |
| 光波・電波による距離測量 | 光波・電波による距離測量の知識を使い、実測に適応できる | 光波・電波による距離測量を説明できる | 光波・電波による距離測量を説明できない | |
| 距離測量の誤差 | 巻尺による測量で生じる誤差を使い、実測に適応できる | 巻尺による測量で生じる誤差を説明でき、測量結果から計算ができる | 巻尺による測量で生じる誤差を説明でき、測量結果から計算ができない | |
| 閉合トロバースに関する説明などができる | 閉合トロバースに関する説明などが完璧にできる | 閉合トロバースに関する説明などができる | 閉合トロバースに関する説明などができない | |
| 結合トロバース、面積、体積の計算方法、写真測量、路線測量、地形測量について説明できる | 結合トロバース、面積、体積の計算方法、写真測量、路線測量、地形測量について完璧に説明できる | 結合トロバース、面積、体積の計算方法、写真測量、路線測量、地形測量について説明できる | 結合トロバース、面積、体積の計算方法、写真測量、路線測量、地形測量について説明できない | |
| 学科の到達目標項目との関係 | | | | |
| 学習・教育到達度目標 B-2 | | | | |
| 教育方法等 | | | | |
| 概要 | 本科目では、前半は、測量の基本的な知識を学ぶとともに、測量学に用いる数学を身に付け、距離測量、水準測量、角測量の基本原理、測定精度、誤差の種類と調整方法を理解する。 後半は、トロバース測量を学ぶと共に、面積や体積の考え方について理解を進めることを目的とする。また、写真測量、路線測量、GNSS測量の原理についても学ぶ。 | | | |
| 授業の進め方・方法 | 教科書に即した講義、演習を基本とするが、測量土補試験への対応を目指した演習を適宜行う。講義内容の理解確認を兼ね、問題演習、レポート課題を課す。また、測量の基本原理を実感してもらうために、測量器具や小型模型を用いた説明を行う予定である。 | | | |
| 注意点 | | | | |
| 授業の属性・履修上の区分 | | | | |
| <input type="checkbox"/> アクティブラーニング | <input type="checkbox"/> ICT 利用 | <input type="checkbox"/> 遠隔授業対応 | <input type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業 | |
| 授業計画 | | | | |
| | 週 | 授業内容 | 週ごとの到達目標 | |
| 前期 1stQ | 1週 | 測量概要、測量法とは? 基本、公共測量含む | 区域の大小、順序、方法、目的および法律による分類について測量体型(国家基準点等)を説明できる | |
| | 2週 | 水準測量(昇降式) | 昇降式や器高式による直接水準測量を説明でき、測量結果から計算ができる | |
| | 3週 | 水準測量(器高式) | 昇降式や器高式による直接水準測量を説明でき、測量結果から計算ができる | |
| | 4週 | くい打ち調整法 | 水準測量で生じる誤差の取り扱いを説明できる | |
| | 5週 | 誤差の種類、水準測量での測定精度、水準測量をして出てきた誤差の調整 | 水準測量で生じる誤差の取り扱いを説明できる | |
| | 6週 | 水準測量をして出てきた誤差の調整・計算 | 水準測量で生じる誤差の取り扱いを説明できる | |
| | 7週 | 水準測量をして出てきた誤差の調整・計算 | 水準測量で生じる誤差の取り扱いを説明できる | |
| | 8週 | 中間試験 | | |

| | | | |
|------|-----|------------------------|--|
| 2ndQ | 9週 | 角度の種類、水平角（単測法、倍角法） | 単測法、倍角法、方向法を説明でき、測量結果から計算ができる |
| | 10週 | 水平角（方向法） | 単測法、倍角法、方向法を説明でき、測量結果から計算ができる |
| | 11週 | 鉛直角 | 鉛直角を説明でき、測量結果から計算ができる |
| | 12週 | 角測量の器械誤差 | 角測量で生じる誤差の取扱いを説明できる |
| | 13週 | 距離測量の種類（直接、間接、光波も） | 光波・電波による距離測量を説明できる |
| | 14週 | 距離測量の誤差 | 巻尺による測量で生じる誤差を説明でき、測量結果から計算ができる |
| | 15週 | 距離測量の誤差、測定精度 | 巻尺による測量で生じる誤差を説明でき、測量結果から計算ができる |
| | 16週 | 期末試験 | |
| 後期 | 1週 | トラバース測量 | ガイドンス トラバース測量の説明ができる（閉合トラバース） |
| | 2週 | トラバース測量 | 測角の点検と角度調整ができる（閉合トラバース） |
| | 3週 | トラバース測量 | 方位角の計算ができる（閉合トラバース） |
| | 4週 | トラバース測量 | 緯距、経距の計算ができる（閉合トラバース） |
| | 5週 | トラバース測量 | トラバースの調整ができる（閉合トラバース） |
| | 6週 | トラバース測量 | 座標を求めることができる（閉合トラバース） |
| | 7週 | 中間試験 | トラバースの製図 |
| | 8週 | トラバース測量 | 方位角の計算ができる（結合トラバース） |
| 4thQ | 9週 | トラバース測量 | 方位角の計算ができる（結合トラバース） |
| | 10週 | トラバース測量 | トラバースの調整ができる（結合トラバース） |
| | 11週 | トラバース測量 | トラバースの製図 |
| | 12週 | 面積 | 面積の計算方法を説明できる |
| | 13週 | 面積 | 面積の計算方法を説明できる |
| | 14週 | 体積 | 体積の計算方法を説明できる |
| | 15週 | 写真測量 路線測量 GNSS測量 | 写真測量の説明ができる 単心曲線、緩和曲線、縦断曲線が説明できる GNSS測量の原理を説明できる |
| | 16週 | 期末試験 | |

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

| 分類 | 分野 | 学習内容 | 学習内容の到達目標 | 到達レベル | 授業週 |
|-------|----------|-------|-------------------------------------|-------|--|
| 専門的能力 | 分野別の専門工学 | 建設系分野 | 区域の大小、順序、方法、目的および法律による分類について、説明できる。 | 4 | 前1 |
| | | | 測量体系(国家基準点等)を説明できる。 | 4 | 前1 |
| | | | 巻尺による測量で生じる誤差を説明でき、測量結果から計算ができる。 | 4 | 前13,前14,前15 |
| | | | 光波・電波による距離測量を説明できる。 | 4 | 前13,前14,前15 |
| | | | 単測法、倍角法、方向法を説明でき、測量結果から計算ができる。 | 4 | 前9,前10,前11,前12 |
| | | | 生じる誤差の取扱いを説明できる。 | 4 | 前9,前10,前11,前12 |
| | | | 種類、手順および方法について、説明できる。 | 4 | 後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後8,後9,後10,後11,後13 |
| | | | 昇降式や器高式による直接水準測量を説明でき、測量結果から計算ができる。 | 4 | 前2,前3,前4,前5,前6,前7 |
| | | | 生じる誤差の取扱いを説明できる。 | 4 | 前2,前3,前4,前5,前6,前7 |
| | | | 測定結果から、面積や体積の計算ができる。 | 4 | 後12,後13,後14 |
| | | | 地形測量の方法を説明できる。 | 4 | 後15 |
| | | | 等高線の性質とその利用について、説明できる。 | 4 | |
| | | | 単心曲線、緩和曲線、縦断曲線が説明できる。 | 4 | 後15 |
| | | | 写真測量の原理や方法について、説明できる。 | 4 | 後14 |
| | | | GNSS測量の原理を説明できる。 | 4 | 後15 |
| | | | 有効数字、数値の丸め方を説明でき、これを考慮した計算ができる。 | 4 | 前2,前3,前4,前6,前7,前9,前10,前11,前13,前14,前15 |
| | | | 最小二乗法の原理を説明でき、これを考慮した計算ができる。 | 4 | 前13,前14,前15 |

| 評価割合 | | | |
|--|----|-----------|-----|
| | 試験 | レポート・小テスト | 合計 |
| 総合評価割合 | 90 | 10 | 100 |
| 測量の分類、法規 | 2 | 1 | 3 |
| 水準測量の計算 | 10 | 2 | 12 |
| 水準測量の誤差 | 8 | 2 | 10 |
| 角測量の計算 | 8 | 3 | 11 |
| 角測量の誤差 | 2 | 0 | 2 |
| 光波・電波による距離測量 | 3 | 0 | 3 |
| 距離測量の誤差 | 7 | 2 | 9 |
| 閉合トラバースに関する説明などができる | 25 | 0 | 25 |
| 結合トラバース、面積、体積の計算方法、写真測量、路線測量、地形測量について説明できる | 25 | 0 | 25 |